

科目名	現代文A	所属教科	国語	単位数	2	対象学年	4
使用教科書	現代文A（東京書籍）						

### 1 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばす。我が国の言語文化に対する理解を深め、「読むこと・話すこと・書くこと」の基本をきちんと身につけ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

### 2 授業の内容

- ア 話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりすること。
- イ 相手の立場や異なる考え方を尊重して課題を解決するために、論拠の妥当性を判断しながら話し合うこと。
- ウ 主張や感動が効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書くこと。
- エ 目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話したり書いたりすること。
- オ 様々な表現についてその効果を吟味したり、書いた文章を互いに読み会って批評したりして、自カ 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などについて理解を深めること。

### 3 評価方法

- (1) 単元テスト
- (2) 授業中の発言や質問など、積極的に取り組んでいるか。
- (3) 授業プリントなどの提出物がきちんとされているか。

### 4 配慮事項

基本的・基礎的な内容を重視し、生徒の能力や興味・関心に応じた素材の工夫や、学習の展開を構想する。

表現する活動を取り入れる際に、心理的に負担を感じる生徒に対しては十分配慮する。

単元名	教材名	配当時間
国語学習の心構え		1
表現の実践	生活体験文	10
随想・評論編	さくらさくらさくら	5
小説編	みどりのゆび	5
詩歌編	I was born・永訣の朝	5
言語活動編	1 朗読して味わう	4
小説編	山椒魚	8
前期		38

単元名	教材名	配当時間
随想・評論編	分からないからおもしろい	7
随想・評論編	言葉は世界を切り分ける	7
言語活動編	2 外国文化の影響を調べて発表する	4
小説編	山月記	12
言語活動編	5 読み比べて考える	3
随想・評論編	思考の肺活量	5
後期		38